

オンライン市民公開講座開催＜受講無料・申込み制＞

◆会場: Web会議システム『Zoom(ズーム)』によるオンライン開催

※ZoomおよびZoom(ロゴ)は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です

◆参加費: 無料

◆お申込み(詳細):

下記専用申込みフォーム、または市民公開講座Webサイトをご覧ください

東北工業大学 市民公開講座Webサイト
<https://www.tohtech.ac.jp/topics/opencollege>

※いただいた個人情報につきましては、地域連携センターからの連絡や事務などに限り使用いたします

申込みQRコード



◆お問い合わせ先: 東北工業大学 地域連携センター

TEL: 022-305-3810 E-mail: rc-center@tohtech.ac.jp

市民公開講座No.563 2月10日(金) 18:00～19:15

地域

仙台湾海岸盛土造成地に植栽した広葉樹の現在

佐野 哲也(東北工業大学 環境応用化学科 准教授)

仙台湾沿岸では、津波で失われた海岸防災林の再生事業が行われています。植栽はほぼ終了し、現在は下刈り・つる切・除間伐などを地道に継続する保育の期間となっています。早いところでは背丈が5m以上に達した場所もあります。今回の講座では研究室で追跡調査を行っている広葉樹植栽地の現状を中心にお話しいたします。



市民公開講座No.564 2月24日(金) 18:00～19:15

人文・社会

映像編集について～映画創生～

猿渡 学(東北工業大学 経営コミュニケーション学科 教授)

私たちは完成された映画を見ることはあってもそのプロセスを見ることはほとんどありません。ましてや映像がどのように構成されているか＝編集の状態を見ることは特になと思います。今回は映画創世時代の作品や私の作品、学生制作の作品などを事例として、映画ができるプロセスをこっそりお見せいたします。



2F ホールにてライブ配信受講ができます！ 受講無料・定員20名

2月の上記の講座は、Zoomで配信されている内容を2Fホールの会場にて受講することが可能です。(対面形式での直接受講ではございません。)

お申込み・お問い合わせ: 東北工業大学 一番町ロビー TEL: 022-723-0538

HALL 2F ホールイベントのご案内

入場/無料 定員/20名 ※要事前申込み

1F ギャラリー 2/24～2/28 「時松辰夫追悼記念展示会」関連シンポジウム
 オンライン開催

2月24日(金) 14:00～16:00

一秋岡芳夫・時松辰夫の足跡と思想から学ぶー 「これからの地域とくらしと工芸」

手しごとAKIU、東北工業大学 地域連携センター、東北工業大学 地域のくらし共創デザイン研究所

これからの地域とくらしと工芸をテーマに、秋岡芳夫氏の思想・教育の基本、「消費者から愛用者に」、「知恵あるくらし」、「モノづくりと人間らしさ」、時松辰夫氏が地域で実践した「手のちから・木のちから」、「山村クラフト・地域の暮らし」などという大切なキーワードから、持続可能なくらしへの課題解決のため、自然豊かな地域における、くらし、工芸、手しごとなどについて情報交換を行います。

◇登壇者: 秋岡氏・時松氏による指導地域・団体[北海道置戸町(オケクラフト)、岩手県 洋野町(大野木工)、熊本県伝統工芸会館等]、仙台市(てしごとAKIU)関係者、他

◇会場: Web会議システムZoomによるオンライン開催(定員200名)

◇参加: 申込み制・無料(締切: 2月22日(水)15:00)

右記専用申込みフォーム、もしくは下記にお申込みください。
<https://forms.office.com/r/bUtZeXg2VJ>

◇お問い合わせ: 東北工業大学 地域連携センター

TEL: 022-305-3810 FAX: 022-305-3808

E-mail: rc-center@tohtech.ac.jp

申込みQRコード



1F ギャラリー 3/3～3/7 「～工芸品をくらしの中に～」関連ワークショップ

3月4日(土) 10:00～16:00

シートウィービング ～スツールの座を編む～

齋藤 英樹(東北工業大学 技術支援センター 主任)

宮城県産の木材で組んだフレームとペーパーコードを使用しスツールを制作します。ワークショップでは、ペーパーコードで座を編む作業をします。

※ペーパーコードは北欧家具の椅子によく用いられる加工方法で、樹脂を含ませて捻った紙紐のことです。



◇材料費: 13,000円(当日集金)

◇時間: 10:00～16:00

(昼休み・休憩を含む/所要時間4-5時間)

◇定員: 8名(要申込)

◇持ち物: 使い慣れたハサミ

※紙ひもが切れるもの(カッター不可)

◇対象年齢: 中学生以上

◇お申込み: 専用申込みフォームから

<https://forms.office.com/r/S920keAhAR>

もしくは①氏名②電話番号③メールアドレス④住所をご記入のうえ、下記にお申込みください。

◇お問い合わせ: 東北工業大学 地域連携センター

TEL: 022-305-3810 FAX: 022-305-3808

E-mail: rc-center@tohtech.ac.jp

申込みQRコード



2023

02-03

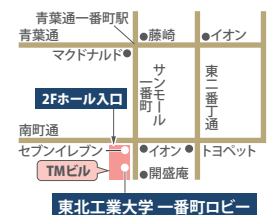
イベントのご案内

一番町ロビー通信 vol.104



Design: 東北工業大学 産業デザイン学科3年生 佐藤 結佳里

本年もどうぞ
 よろしくお願いいたします。



お問い合わせ

東北工業大学 一番町ロビー
TEL. 022-723-0538

〒980-0811

仙台市青葉区一番町1-3-1 (TMビル)

FAX. 022-263-8606

E-mail: lobby@tohtech.ac.jp

<http://www.tohtech.ac.jp/>

GALLERY

1F ギャラリーのご案内

開館時間／11:00～17:00(最終日は16:00まで)
休 館 日／水・木曜日
入 館 料／無料

A 2月3日(金)～2月5日(日) ※3日間のみの開催です 篠原研究室卒業展

東北工業大学 産業デザイン学科 篠原良太研究室4年生

篠原研究室の卒業展を開催します。研究室全員の卒業制作をぜひお楽しみください。また産業デザイン学科全体の卒業展も2月8日(水)～9日(木)の2日間、「AER」で開催されます。そちらでも作品が見られますので併せて足をお運びください。



B 2月10日(金)～2月14日(火) せんだいまちカミュージアム VOL.14

せんだいまちカミュージアム実行委員会

仙台のまちをミュージアムに見立て、人とまちとアートをつなぎ、毎年、遊気・元気の交歓をしてきた展覧会です。ハート&アート空間ピーアイを中心に、子どもからシニアまでさまざまな年代の作者が、心をこめて描いたり作ったりした、オリジナリティあふれる作品が並びます。ぜひお出かけください。



C 2月17日(金)～2月21日(火) 名前をつけない花

馬場 桜華・石ヶ森 佳月(東北工業大学 産業デザイン学科3年生)

映像制作とグラフィック、イラストレーションを得意とする東北工業大学 産業デザイン学科の3年生2名が、作品を介し世の中への想いや考えを表現します。2人しか作ることのできない世界観と3年間の大学生活で得た学びや成果をぜひご覧ください。



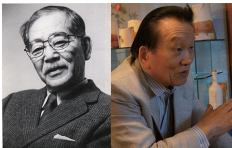
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、展示会や講座を中止・変更する場合がございます。その場合は本学HPなどでお知らせいたしますので、ご来館される前にご確認いただきますようお願いいたします。

D 2月24日(金)～2月28日(火) 時松辰夫追悼記念展示会 ～秋岡芳夫・時松辰夫 次世代に繋げる想いと技～

共催:東北工業大学 地域のくらし共創デザイン研究所・地域連携センター

2021年1月にお亡くなりになった時松辰夫氏(本学客員研究員)が地域で実践された活動を紹介します。時松氏の功績を振り返るにあたり、活動の代表で本学教授・工業意匠学科長であった秋岡芳夫氏の思想・教育の基本、「消費者から愛用者に」、「知恵あるくらし」、「モノづくりと人間らしさ」という大切なキーワードから、現代の課題である持続可能な社会の在り方へのメッセージとなる思想をもう一度学ぶことを目的に開催します。

- 展示品:岩手県洋野町(大野木工)、北海道置戸町(オケクラフト)、他
- 展示販売会:2月25日(土)・2月26日(日)
- 関連シンポジウム:2月24日(金) 14:00～16:00
詳しくは裏面Eをご覧ください。



E 3月3日(金)～3月7日(火) 宮城を代表する工芸産地が連携 みやぎ地場産品開発流通研究会 紹介展 ～工芸品をくらしの中に～

主催:みやぎ地場産品開発流通研究会
共催:東北工業大学地域連携センター・地域のくらしの共創デザイン研究所
協力:東北工業大学技術支援センター

宮城を代表する工芸産地の雄勝、津山、岩出山、秋保の工芸品を紹介します。硯やスレート、木、しの竹、漆、陶器、ガラスなどの地域資源を活用して、「手しごと」や「くらしと工芸」というキーワードから、「いいものを長く使う」、「ものを大事にするくらし」など、くらしによりそうSDGsの一つの形として、地域の工芸を自分のライフスタイルに取り入れることの提案です。身近な工芸品をぜひ暮らしに取り入れてみませんか。

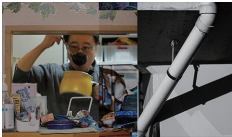
- 展示販売会:3月4日(土)・3月5日(日)
- 関連ワークショップ:3月4日(土) 10:00～16:00
詳しくは裏面Mをご覧ください。



F 3月10日(金)～3月14日(火) 2022年度 猿展卒業展示会「日常生活とモダニズム」

東北工業大学 経営コミュニケーション学科 猿渡学研究室

2名の学生が、主となるテーマを探るため写真に関する知識と技術をブラッシュアップしてきました。毎週の写真レビューを通して見つけたテーマ「日常生活」「モダニズム」での展示を行います。また、映像制作班による動画に関する展示を同時開催、さらに猿渡研究室3年生による写真の展示も行う予定です。



G 3月17日(金)～3月21日(火) 登米の魅力発信企画「刀剣展」

東北工業大学 経営コミュニケーション学科 猿渡学研究室

2022年度学内公募研究「登米市伝統文化の映像アーカイブ化:刀剣に関する記録映像制作」として、撮影を実施した登米懷古館所蔵の刀剣『雙龍子玉英』を中心とした写真展示会です。また刀剣について撮影を行ったインタビューなどを映像でご覧いただけます。



H 3月24日(金)～3月28日(火) 光画展 VI「その仄暗い光の中に／光画に関する断章」

Yuki TACHIBANA

陰翳礼讃…光と影(影)にこそ「Photo+graph」の本質があるとの確信のもと、「写真」ではなく「光画」にこだわり、光と影(陰)の表現を追求する個展「光画展」です。「仄暗い光の中に」浮かび上がる美に何かを感じていただければ幸いです。(今回はフィルムによる表現も取り入れています。)



I 3月31日(金)～4月4日(火) 第33回子ども造形展2023

子ども造形教室&陶芸教室 アトリエネオ

3歳児～小学生までの、年に一度の展覧会です。水彩、油彩、陶芸や段ボールや布、ぬいぐるみ、さまざまな素材に挑戦しています。それぞれの年齢らしい作品がたくさんです。



2月	日	月	火	水	木	金	土
				1 休館日	2 休館日	3 A	4
	5	6 特別休館	7 特別休館	8 休館日	9 休館日	10 J B	11
	12	13	14	15 休館日	16 休館日	17 C	18
	19	20	21	22 休館日	23 休館日	24 K D	25
	26	27	28			L	

3月	日	月	火	水	木	金	土
				1 休館日	2 休館日	3 E	4 M
	5	6	7	8 休館日	9 休館日	10 F	11
	12	13	14	15 休館日	16 休館日	17 G	18
	19	20	21	22 休館日	23 休館日	24 H	25
	26	27	28	29 休館日	30 休館日	31 I	
			4/4				